

## 原料費調整制度に基づく2022年2月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2021年9月から2021年11月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
3ヵ月の平均原料価格			→ 反映				
			→ 反映			反映	
			→ 反映			反映	
			→ 反映				反映

○2022年2月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)	
			2022年1月検針分	2022年2月検針分
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から 11 m <sup>3</sup> まで	786.50 円	204.51 円	212.85 円
料金表 B	11 m <sup>3</sup> 超～115 m <sup>3</sup> まで	891.00 円	195.04 円	203.38 円
料金表 C	115 m <sup>3</sup> 超～	1,961.30 円	185.72 円	194.06 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2021年9月から2021年11月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	71,950 円/トン(10円未満四捨五入)
2021年9月から2021年11月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	88,170 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 71,950 円/トン×0.9711 +88,170 円/トン×0.0460	<b>73,930 円/トン</b> (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	73,930 円 - 54,690 円 = <u>19,200 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m <sup>3</sup> あたりの価格変動額	0.075 円
2022年2月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	19,200 円×0.075 円÷100×1.10 = <b>15.84 円</b> (税込) (小数点第3位切り捨て)
2022年1月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	7.50 円(税込)
(2月分)対(1月分)増減(1m <sup>3</sup> あたり)	<b>+8.34 円(税込)</b>

2022年2月分の単位料金を1m<sup>3</sup>あたり +15.84円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2022年1月分料金	2022年2月分料金	影響額
20m <sup>3</sup>	4,791円	4,958円	+167円